

製品名: ヒト κ 軽鎖ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00904**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 12 kDa; Observed MW: 25 kDa

抗原情報

遺伝子名	IGKC
別名	HCAK1; Ig kappa chain C region; IGKC; IMMUNOGLOBULIN InV; Km
遺伝子 ID	3514.0
SwissProt ID	P01834
免疫原	全長天然タンパク質

背景

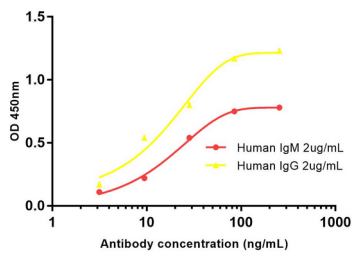
免疫グロブリン軽鎖の定常領域。免疫グロブリンは抗体としても知られ、Bリンパ球によって産生される膜結合型または分泌型の糖タンパク質です。体液性免疫の認識段階において、膜結合型免疫グロブリンは受容体として機能し、特定の抗原に結合すると、Bリンパ

球のクローン増殖と免疫グロブリン産生形質細胞への分化を引き起こします。

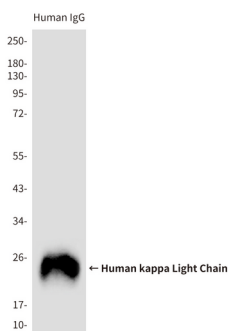
研究分野

免疫学

画像データ



ウサギヒトκ軽鎖抗体の間接 ELISA アッセイ。抗原コーティング濃度: 2ug/ml。



ヒトκ軽鎖抗体を用いた、DTTを含む2倍SDSローディングバッファーで還元・変性させたヒトIgG中のヒトκ軽鎖のウェスタンブロット分析